

# 新成人の門出を思い出の母校で迎える

## ～平成26年東通村成人式～

成人の日の1月13日、当村において成人を迎えた84名（男36名、女48名）のうち45名が出席し、平成26年東通村成人式が開催されました。

今年の新成人は、平成20年に村内1校に統合した東通中学校の第1期生であり、思い出深い母校の体育館を会場に成人式が行われました。

式では参加者全員による国歌斉唱後、越善靖夫村長より「これからは社会の一員として、自らの判断で行動すること、自分の行動に責任を持つことが求められます。ゆるぎない信念と決意で未来を切り拓いていただきたい」と式辞が述べられ、また、来賓を代表して小笠原清春村議会議長から祝辞が、新成人の恩師である北川博美東通中学校初代校長より激励のことが贈られました。

その後、新成人を代表して高塚千夏さん（白糠）、川端智昭さん（尻労）へ記念品が贈呈され、最後に、坂本夕紀さん（小田野沢）が「思い出深い母校で、後輩たちが輝かしい歴史を積

み重ねていることを大変うれしく思いました。東通中学校で過ごした日々を誇りとして、後輩たちの見本となるような社会人を目指していくことを誓います」と力強く誓いのことばを述べました。

その後、記念行事としてごども園ひがしどおりの5歳児による記念合奏が行われました。演奏を聴いた新成人の皆さんは、レベルの高い演奏に感動し、大きな拍手を送っていました。また、演奏後には園児からお祝いのお花が贈られました。新たな一歩を踏み出した新成人の皆さんが、それぞれの夢を実現し、立派な社会人として更にご活躍されるよう期待いたします。



式辞を述べる越善村長



坂本夕紀さんによる誓いのことば



記念品贈呈の様子



北川東通中学校初代校長より激励



園児から新成人へお祝いの演奏とお花が贈られました